


17.
専売局官制中改正ノ件

M-0058

0372

送受及號局議合								日 月 年 受及號省	
第	第	第	第	第	第	第	第		
號	號	號	號	號	號	號	號		
送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受		
月	月	月	月	月	月	月	月		
日	日	日	日	日	日	日	日	省 管 理 二 三 三 拂 案 起 昭 和 十 九 年 八 月 二 十 一 日 局 受 付 日 號 昭 和 十 九 年 八 月 廿 六 日 局 送 付 日 月 日	
正ノ必要ヲ認ム仍テ別紙勅令案ヲ提出ス 臺灣ニ於ケル苦汁專賣ニ伴ヒ臺灣總督府專賣局官制中改 臺灣總督府專賣局官制中改正ノ件 請 議 案								大 臣 次 官 文 書 課 長 管 理 局 長 經 濟 課 長 主 査 總 務 課 長	

M-0058



十五日分

朕臺灣總督府專賣局官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

昭和十九年九月十四日

内閣總理大臣

内務大臣

勅令第 五〇 號

内務省

臺灣總督府專賣局官制中左ノ通改正ス

第一條第一號中「鹽」ノ下ニ「、香汁」ヲ加フ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

原格 B 4



理由

吾汗專賣賣施ノ爲之ニ關スル規定ヲ設クルノ要アルニ依ル

内務省

規格 B 4

M-0058

0376

說 明

臭素、マグネシウム、加里等現下必要缺クベカラザル重要物質ハ
 孰レモ製鹽副産物タル苦汁ニ含有セラレ其ノ全處理操作ニ依リ之
 ヲ生産シ得ルモノニシテ苦汁利用工業ノ確立ハ最モ緊要ナル事項
 ナルモ之ガ爲ニハ其ノ不可缺ノ前提トシテ適正ナル品質ノ原料苦
 汁ヲ低廉ナル價格ヲ以テ圖滑ニ供給スベキ體制ヲ整フルヲ要ス
 而シテ臺灣ニ於テハ苦汁生産並ニ苦汁利用工業ノ現況ニ鑑ミ原料
 苦汁ノ合理的生産及集荷ノ指導取締ノ徹底ヲ期シ之ガ供給ノ圖滑
 化ヲ圖ル爲ニハ苦汁專賣制度ヲ實施シ鹽專賣制度ト一體的關係ヲ
 保チツツ運営スルヲ最モ有效適切ナルモノトス即チ

(1) 苦汁ハ製鹽ノ最終工程ニ於テ採鹽シタル後ニ存スル殘滓液ニ
 對シ一定ノ操作ヲ加ヘ適度ニ濃縮シテ生産スルモノニシテ製鹽
 ト不可分ナル副産物關係ニ在ルモノナルヲ以テ現在ノ鹽專賣機
 構ヲ活用シ其ノ生産及收納ニ付製鹽ト一體的ニ計畫指導取締ヲ

内 務 省

實施セバ苦汁生産ノ合理化及所要量確保ニ遺憾ナキヲ期シ得ル
 ノミナラス之ニ當ルベキ人員ノ節約ヲ圖ルコトヲ得

(2) 苦汁利用工場ノ周年運轉ヲ爲サシムル爲ニハ原料苦汁ノ確保
 ノ爲常ニ相當量ノ貯藏管理ヲ必要トシ殊ニ天日製鹽法ニ依ル鹽
 灣ニ於テハ天候ニ支配セララルコト多ク其ノ要特ニ大ナルカ苦
 汁利用工業ハ今日尙新興工業ノ域ヲ脱セズ多額ノ經費ヲ要スル
 貯藏施設ヲ設クルコトハ其ノ採算上相當困難ナル事情ニアルヲ
 以テ專賣制ニ基キ官ニ於テ收納苦汁ニ對スル貯藏施設ヲ設ケ之
 ガ適正圖滑ナル供給ト苦汁利用工業經營ノ安定ニ資スルヲ要ス
 リ

(3) 鹽ニ苦汁利用工業ノ確立ヲ圖ル爲ニハ右ノ外苦汁生産費ノ變動
 如何ニ拘ラス原料苦汁ヲシテ一定ノ低廉ナル價格ニ安定セシム
 ルノ要アルヲ以テ專賣制ヲ實施シ苦汁利用工業ニ對スル買渡價
 格ヲ一定シ收納價格トノ間ノ調整ヲ爲スルノ要アリ

石ノ如キ地田ニ基キ釐金專賣規則ノ對象ニ否汁ヲ加フルニ件ヒ
官制ニ付テモ必要ナル改正ヲ加ヘントス

内務省

規格 第 4

M-0058



臺灣總督府專賣局官制 抄

第一條 臺灣總督府專賣局ハ臺灣總督ノ管理ニ屬シ左ノ專務ヲ掌
理ス

一 鹽、粗製樟腦、樟腦油、煙草、酒類、酒精、磷寸及石油ノ
專賣ニ關スル事項

二 阿片ノ購買、保管、製造及検査ニ關スル事項

三 鹽田ニ關スル事項

四 度量衡器及計量器ノ製造、修理、販賣及取締其ノ他ノ度量
衡及計量ニ關スル事項

內務省



日	第
第	第
號	號
送受	送受
月	月
月	月
日	日

九月 日 肉 儀 上 税 ノ 景 定 二 付 近 日 帳 合
 布 復 込 下 り

M-0058



大日本帝國政府

電報 訳文

昭和十九年八月三日 受

台灣總督府 審議室

岸田事務官 発

橋爪總務課長 宛

苦慮^計專賣實施ニ関スル專賣局官制改正ノ件

公布豫定至急送乞フ。

(國定規格B21×215mm)

M-0058



